

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	さくら市観光県外PR事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	産業経済部 商工観光課		担当者	加藤輝久			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	04	くらしを支える強固な経済基盤				
	施策	03	地域資源を活かした観光の振興				
	基本事業	01	観光PRの充実				
事業の目的	各種イベントやマスコミへの露出を増やすことによって、実際に市へ訪れる観光客を増加させる。						
事業の概要	観光情報等を掲載したパンフレット・HP等を作成し、県内外に市のPRを行い観光客の誘客を図る。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	27年度		28年度		29年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	316		336		18,093	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	27年度 実績	28年度 実績	29年度 計画	30年度 計画
	成果	マスコミへの露出件数	件	88	90	90	135
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ●多少は達成した ○達成できず					
	説明	観光関係エージェントへの売り込みは実施したが、結果として早急に観光客の増大に繋がったとは、言えずイベントの拡充と観光ルート確立が必要					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	●見直し継続 ○現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	●拡大 ○現状 ○縮小		業務量	●拡大 ○現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	喜連川温泉利用促進事業			事業開始年度	平成25年度		
担当課	産業経済部 商工観光課			担当者	加藤輝久		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	04	くらしを支える強固な経済基盤				
	施策	03	地域資源を活かした観光の振興				
	基本事業	01	観光PRの充実				
事業の目的	喜連川温泉が多くの人に認知され、より多くの人を訪れてくれる。						
事業の概要	市営温泉を中心とした喜連川温泉のPRのための広告を掲載する。 温泉に関連するグッズを作り、さらにPRする。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	27年度		28年度		29年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	394		325		1,517	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	27年度 実績	28年度 実績	29年度 計画	30年度 計画
	成果	市営温泉客数	人	449,941	418,160	430,000	440,000
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ●多少は達成した ○達成できず					
	説明	道の駅温泉においては、リニューアル工事に伴い2ヶ月間の休館があったことから、最低限の減少におさめた。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	地域支援パートナー事業			事業開始年度	平成25年度		
担当課	産業経済部 商工観光課			担当者	加藤輝久		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	04	くらしを支える強固な経済基盤				
	施策	03	地域資源を活かした観光の振興				
	基本事業	01	観光PRの充実				
事業の目的	市の活性化（健康づくりや青少年育成等）やPRに繋がる						
事業の概要	観光情報等を掲載したパンフレット等を作成し、県内外に市のPRを行い観光客の誘客を図る。栃木SCの支援をすることにより、さくら市のPRを展開する。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	27年度		28年度		29年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	4,860		4,300		3,500	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	27年度 実績	28年度 実績	29年度 計画	30年度 計画
	成果	さくら市民デー時の参加人数	人	8,595	5,145	4,355	5,000
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	J3降格ながら、他の試合と比較しても観客数が多いことから、PRに繋がった。また、健康教室等の開催により栃木SC関係者からの専門的な指導を受けることができた。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	さくら市魅力等発信事業			事業開始年度	平成22年度		
担当課	産業経済部 商工観光課			担当者	山田知明		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	04	くらしを支える強固な経済基盤				
	施策	03	地域資源を活かした観光の振興				
	基本事業	01	観光PRの充実				
事業の目的	さくら市の魅力が伝わる。						
事業の概要	○エフエム栃木と業務委託契約締結 ・さくら市の情報をFM栃木にて発信する。 ・番組名：SAKURA FM						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	27年度		28年度		29年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	5,033		3,888		1,500	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	27年度 実績	28年度 実績	29年度 計画	30年度 計画
	成果	番組の年間平均聴取率	%	3	3	3	3
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	・月1の番組調整会議において、バランスよく構成が図れたことにより、毎週10分間の放送であったが十分にさくら市の魅力発信ができた。 ・氏家商工まつり及びきつれがわサマーフェスティバル&花火大会の生中継					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ○現状 ●縮小			業務量	○拡大 ●現状 ○縮小	

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	商工まつり支援事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	産業経済部 商工観光課		担当者	加藤輝久			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	04	くらしを支える強固な経済基盤				
	施策	03	地域資源を活かした観光の振興				
	基本事業	02	観光資源の充実と創出				
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会が活性化する ・市のイメージがアップする。 						
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会が実施する「商工まつり」の事業経費の補助を行う。 ・氏家商工会と喜連川商工会にそれぞれ交付。 						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	27年度		28年度		29年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	5,700		5,500		5,500	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	27年度 実績	28年度 実績	29年度 計画	30年度 計画
	成果	商工まつり参加者数	人	42,500	46,000	47,000	48,000
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	入れ込み数が大きく増加し、認知度の向上につながっている。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	暮市・花市開催事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	産業経済部 商工観光課			担当者	加藤輝久		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	04	くらしを支える強固な経済基盤				
	施策	03	地域資源を活かした観光の振興				
	基本事業	02	観光資源の充実と創出				
事業の目的	伝統行事が継承され、市街地ににぎわいを創出する。						
事業の概要	暮市・花市実行委員会への補助金。毎年、それぞれ1回開催。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	27年度		28年度		29年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	256		94		94	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	27年度 実績	28年度 実績	29年度 計画	30年度 計画
	成果	暮市・花市開催回数	回	2	2	2	2
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	花市の開催規模を縮小したが、開催継続をした					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	各種イベント開催事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	産業経済部 商工観光課			担当者	加藤輝久		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	04	くらしを支える強固な経済基盤				
	施策	03	地域資源を活かした観光の振興				
	基本事業	02	観光資源の充実と創出				
事業の目的	イベント開催を通じ、観光客の増加等により、市内への交流人口の増加の増加もめざす。						
事業の概要	市内外の各種イベントの開催により、中心市街地活性化と観光客の集客向上を図る。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	27年度		28年度		29年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	6,087		5,877		6,460	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	27年度 実績	28年度 実績	29年度 計画	30年度 計画
	成果	観光客入込数	人	714,311	711,756	800,000	1,000,000
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	各種イベントの内容に大きな変化はなかったが、観光客入込数は横ばいに保つことができた。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	総合交流ターミナル利用促進事業			事業開始年度	平成13年度		
担当課	産業経済部 商工観光課		担当者	加藤輝久			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	04	くらしを支える強固な経済基盤				
	施策	03	地域資源を活かした観光の振興				
	基本事業	02	観光資源の充実と創出				
事業の目的	道の駅きつれがわをより多くの人に利用してもらう。						
事業の概要	情報誌、新聞等への道の駅きつれがわの紹介とあわせて、魅力的なイベント等を定期的に開催する。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	27年度		28年度		29年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	870		444		1,000	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	27年度 実績	28年度 実績	29年度 計画	30年度 計画
	成果	年間利用者数	人	680,564	495,665	887,000	1,002,000
	成果	年間売上額	千円	415,016	251,844	720,000	800,000
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	リニューアル工事に伴う施設休館を工事工程により人数・売上額を最低限にとどめた。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ○現状 ●縮小		業務量	○拡大 ○現状 ●縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	総合交流ターミナル施設リニューアル事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	産業経済部 商工観光課		担当者	加藤輝久			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	04	くらしを支える強固な経済基盤				
	施策	03	地域資源を活かした観光の振興				
	基本事業	02	観光資源の充実と創出				
事業の目的	利用者ニーズに則した魅力ある施設を再構築し、市内外の多くの方々に来場してもらう。						
事業の概要	リニューアル検討委員会等を立ち上げ、一般を含め広く意見を求め時勢に見合う施設整備の構想を作成する。専門的見地に基づく経営コンサルの意見を求める。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	27年度		28年度		29年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	49,117		867,603		0	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	27年度 実績	28年度 実績	29年度 計画	30年度 計画
	成果	年間利用者数	人	680,564	495,665	887,000	1,002,000
	成果	年間売上額	千円	415,016	251,884	720,000	800,000
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	計画どおり工事の竣工及び管理運営団体の設立ができた					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ○現状どおり継続 ●廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ○現状 ●縮小		業務量	○拡大 ○現状 ●縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	総合交流ターミナル施設維持管理事業			事業開始年度	平成15年度		
担当課	産業経済部 商工観光課		担当者	加藤輝久			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	04	くらしを支える強固な経済基盤				
	施策	03	地域資源を活かした観光の振興				
	基本事業	03	観光施設の維持管理				
事業の目的	快適に道の駅を利用してもらう。						
事業の概要	道の駅きつれがわ総合交流ターミナル施設の維持管理						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	27年度		28年度		29年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	23,294		16,230		77,857	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	27年度 実績	28年度 実績	29年度 計画	30年度 計画
	成果	施設修繕発生件数	件	9	5	7	8
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	利用者への影響が少ないよう修繕を行うことができた。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	温泉施設維持管理事業			事業開始年度	昭和57年度		
担当課	産業経済部 商工観光課		担当者	加藤輝久			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	04	くらしを支える強固な経済基盤				
	施策	03	地域資源を活かした観光の振興				
	基本事業	03	観光施設の維持管理				
事業の目的	温泉利用者に喜んでもらえる施設管理を、限られた経費の中で効率よく行い、市民にも、市外の利用者にも親しまれる温泉施設の運営を行っていく。						
事業の概要	指定管理者制度で第1温泉浴場、第2温泉浴場を一般財団法人さくら市観光施設管理協会に委託。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	27年度		28年度		29年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	183,218		200,060		65,812	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	27年度 実績	28年度 実績	29年度 計画	30年度 計画
	成果	温泉施設年間利用者数	人	275,295	271,066	275,000	276,000
	成果	指定管理料	千円	173,700	160,000	18,000	18,000
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	道の駅温泉を株式会社道の駅きつれがわの運営に切り替え、また、利用料金制度を導入したことにより、指定管理料の減少に繋がっている。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	観光協会振興事業		事業開始年度	平成26年度			
担当課	産業経済部 商工観光課		担当者	加藤輝久			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	04	くらしを支える強固な経済基盤				
	施策	03	地域資源を活かした観光の振興				
	基本事業	99	総合事業				
事業の目的	市のイメージアップ及び観光客の増加。それによって地域の活性化を促す。						
事業の概要	市観光協会への補助金。 氏家観光協会と喜連川観光協会へそれぞれ交付。観光事業を行ってもらう。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	27年度	28年度	29年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	13,105	13,315	15,228			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	27年度 実績	28年度 実績	29年度 計画	30年度 計画
	活動	マスコミ露出件数	件	88	90	90	80
	活動	観光協会主催事業数	件	5	5	5	7
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ●多少は達成した ○達成できず					
	説明	H29より氏家観光協会の事務局を市商工観光課より独立させることで計画。今後、「さくら市観光協会」設立に向けて、少しずつではあるが協議の場が増えている。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小	業務量	○拡大 ●現状 ○縮小			

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	シティプロモーション事業（加速化交付金）			事業開始年度	平成27年度		
担当課	総務部 企画政策課		担当者	金子 慎太郎			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	04	くらしを支える強固な経済基盤				
	施策	03	地域資源を活かした観光の振興				
	基本事業	99	総合事業				
事業の目的	市の魅力を発信するための事業を実施し、交流・定住人口の増加を目指す						
事業の概要	移住促進動画及び静止画の制作や、移住促進アドバイザーからの助言を受け、より良いシティプロモーション手法の検討を行う						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	27年度		28年度		29年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	0		0		0	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	27年度 実績	28年度 実績	29年度 計画	30年度 計画
	成果	さくら市移住促進ホームページアクセス数	回	32,798			
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	移住促進動画及び静止画を制作した。また移住促進アドバイザーからの助言により、移住促進セミナーでの発表資料作成や、市単独でのセミナー実施を行った					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ○現状どおり継続 ●廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ○現状 ●縮小		業務量	○拡大 ○現状 ●縮小		